



所 管	まちづくり企画部 地域振興課		
担 当	荒川	問い合わせ	0573-26-6811

報 道 機 関 各位

恵那市地域おこし協力隊委嘱式の開催について

岩村地域で募集していた地域おこし協力隊について、隊員の着任が決定しましたので、市長から委嘱を行います。

岩村町では、岐阜未来遺産に認定された岩村の地域資源を地域とともに磨き、国内外に広めることができる人材を募集していました。今回、約3週間のインターンを行い、地域と応募者の希望が一致して採用に至りました。

当日は、隊員が、岩村町でどのような活動がしたいかなどを語ります。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 交付式の日時および場所

- (1) 日 時：令和8年1月13日（火曜日）午後1時から30分程度
- (2) 場 所：市役所本庁舎3階 市長応接室
- (3) 内 容：委嘱状を市長から交付します。

①地域おこし協力隊委嘱

②記念撮影

③あいさつ

- (4) 出席者：地域おこし協力隊 南谷 智恵（なんたに ちえ）

岩村町地域自治区運営協議会

会長 原田 英明（はらだ ひであき）

NPO法人農村景観日本一を守る会

理事長 西尾 秋治（にしお あきはる）

株式会社えーないわむら

取締役 松井 善行（まつい よしゆき）

市議会議員 服部 紀史（はっとり のりふみ）

一般社団法人岐阜県地域おこし協力隊ネットワーク

スーパーバイザー 中田 誠志（なかた せいじ）

市長、まちづくり企画部長

2. 隊員について

- (1) 氏 名 南谷 智恵 (50 歳) 東京都小平市出身
- (2) 活動地域 岩村町
- (3) ミッション 岐阜未来遺産「恵那岩村の山城・城下町と農村景観めぐり」に認定された岩村の地域資源を地域とともに磨き、国内外に広める
- (4) 委嘱日 令和8年1月1日

3. 地域おこし協力隊とは

地方で都市部の人材を受け入れ、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

4. 本市の地域おこし協力隊の特徴（本市独自の取り組み）

- (1) 地域おこし協力隊隊員を希望する地域に配置する。地域ごとに地域課題や地域活性化に活用できる資源を洗い出し、地域で地域おこし協力隊のミッションをそれぞれ作成する。
- (2) 地域おこし協力隊の身分は、会計年度任用職員ではなく、市と雇用関係のないフリーランス型とする。

地域ごとに設けているミッションに取り組む履行型の委任契約を行い、稼ぐ地域と隊員自身の生業づくり、定住定着に向けた基盤づくりに必要な協働、支援に力を入れている。

- (3) 市では、岐阜県地域おこし協力隊ネットワークと協働で協力隊運用の再構築を行い、本年度は募集やインターン業務などを委託している。

5. 市内の隊員

- 笠置町 安田道生（令和6年12月から着任）
- 中野方町 相澤将士（令和7年1月から着任）
- 明智町 西野 聖（令和7年12月から着任）
- 串原 下川 将（令和6年12月から着任）
- 上矢作町 大澤 葵（令和7年4月から着任）